

使い捨てプラのことみんなでお考えください

TOPPAN

凸版印刷が開発する
プラ削減につながる
パッケージとは？



凸版印刷って？



凸版印刷は、商品パッケージの
プラスチック削減に取り組んでいるんです。

プラスチック削減に貢献できる商品を選ぶとしたとき、
その商品のパッケージもプラ削減につながっていると嬉しいですね。

パッケージでできるプラスチック
削減とは？取材してきました！

凸版印刷の取り組みについて聞いてみた！

取り組み1

水回りに強い紙製ボトル



水回りに強く、シャンプーなどの液体も入れられる紙製のボトル「キューブパック」を開発し販売しています！

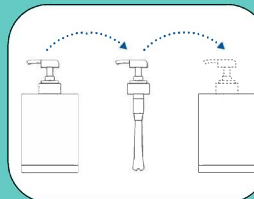
シャンプーや日焼け止めなど、水回りの容器といえば、プラスチックのイメージですが、紙製容器に代替できるんです。

プラスチック使用量
55%削減

紙製にすることで、従来のプラスチックボトルと比べて55%*のプラスチックを削減できるんです。

*一般的な同容量のプラスチックボトルと比較した数値

キューブパックの特徴って？

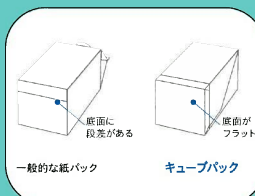


**ポンプの付け替えで
簡単に詰め替え！**

中身を使い終えたら、ポンプだけを新しい容器に付け替えることができます！面倒な詰め替え作業がいなくなるのはうれしいですね。

**底面がフラットだから
水回りに強い！**

お風呂場などで使用したとき、常に水を接する底面を平らにすることで、耐水性を実現できているんだそう。



他にもプラ削減の工夫が！

取り組み2

チューブなパウチ



チューブ本体のフィルムの厚みを薄くすることを実現させたことで、従来のラミネートチューブと比較してプラスチック樹脂の使用量を30%程度削減できるんです。

取り組み3

レンジで楽チントレー

冷凍食品を購入した状態のまま、電子レンジで加熱できる紙製容器も。容器のまま電子レンジが使えるので、そこからさらに包装をする必要がないんです！



凸版印刷が取り組む理由って？

長年プラスチック製の袋や容器をつくってきた

あらゆる業界の様々な要求に対応したプラスチック製の袋や容器をつくってきました。



だからこそ少しでも環境負荷のかからない包装材をつくりたい！

袋を小さくする、薄くする、など消費者の方には一見わかりにくいところも含めて包装材の環境に配慮した設計に取り組むことで、プラスチックの削減だけでなく、CO2排出量の削減にも取り組んでいます。100%環境配慮包装材にすることが目標です！

私たち消費者も、パッケージまで気にして商品を選んでみたい！

凸版印刷が取り組んでいることまとめ

容器包装のプラ代替素材

今まではプラスチックの容器包装が一般的だった商品も、紙製素材に変えられる包材を開発しています

容器包装のプラ使用削減

容器包装を薄くする、無駄なところはなくす、などプラスチックを削減する工夫を続けています。

企業からのメッセージ

プラスチックは安くて、軽くて、丈夫で、便利です。環境に良いからと言って他の素材に置き替えるのは簡単ではありません。プラスチック使用量を減らし、一方で、コストアップを抑え、使いやすい容器を開発していきます！ 買い物のときなど、包装材についている環境に関するマークを見てくれると嬉しいです。

